

環境教育委員会

日本マクロエンジニアリング学会

JAMES 近年の環境教育研究会の概要

環境教育研究会は環境教育に関する研究活動をしている JAMES 研究会の一つです。実践活動を主にしています。木下委員考案のソーラークッカーの普及活動として、その工作と背景となっている環境問題についての教室、沼尻委員の水辺に関する活動（隅田川を主としたウォーターフロント研究会のイベントへの自由参加）、JAMES プロジェクト TARF（The Asian Rice Forum Japan、アジア稲文化フォーラム）の米作りへの参加もあります。顧問の綿抜先生のご提案により、当研究会会員のリクルートの意図をもったフォーラムも開いています。今年は6月に綿抜先生による「水と地球温暖化問題」のフォーラムを行い、10月16日に逸見謙三先生の『地球環境問題概説』（筑摩書房、2009年12月出版）にちなんで「地球環境問題の視座」について綿抜先生を加えてのフォーラムを予定しています。これは文明システム研究会（代表谷本理事）と地球環境研究会（代表木下理事）と共催です。

木下理事、小柳会員、佐々木会員、新田会長、沼尻理事、増子事務局長、吉野理事長です。代表は秋吉です。顧問は逸見名誉会員と綿抜顧問です。

なお当研究会の活動およびその計画については毎年の JAMES 年次報告・各研究会の中に掲載してあります。

文責：秋吉

[2010年度せたがや棚田倶楽部：稲刈りと枝豆パーティーのお知らせ](#)

[申込書](#) word

[TARF（アジア稲文化機構）の田植え報告 2010.8](#)

[ソーラークッキング 解説と製作](#) 木下幹夫